

## チェックリスト

検査項目	チェックのポイント	欄
1. 根切り工事、山留め工事等を行う場合の危害の防止	建築基準法施行令第136条の3第4項に基づく法令を遵守したか。	
2. 流入管渠 <sup>きよ</sup> 及び放流管渠 <sup>きよ</sup> の勾配	汚物や汚水の停滞がないか。	
3. 放流先の状況	放流口と放流水路の水位差が適切に保たれ、逆流のおそれはないか。	
4. 誤接合等の有無	生活排水が全て接続されているか。	
	雨水や工場廃水等が流入していないか。	
5. 升の位置及び種類	起点、屈曲点、合流点及び一定間隔ごとに適切な升が設置されているか。	
6. 流入管渠 <sup>きよ</sup> 、放流管渠 <sup>きよ</sup> 及び空気配管の変形、破損のおそれ	管の露出等により変形、破損のおそれはないか。	
7. かさ上げの状況	バルブの操作などの維持管理を容易に行うことができるか。	
8. 浄化槽本体の上部及びその周辺の状況	保守点検、清掃を行いにくい場所に設置されていないか。	
	保守点検、清掃の支障となるものが置かれていないか。	
	コンクリートスラブが打たれているか。	
9. 漏水の有無	漏水が生じていないか。	
10. 浄化槽本体の水平の状況	水平が保たれているか。	
11. 接触材等の変形、破損、固定の状況	嫌気ろ床槽のろ材及び接触ばっ気槽の接触材に変形や破損はないか。	
	しっかり固定されているか。	
12. ばっ気装置、逆洗装置及び汚泥移送装置の変形、破損、固定及び稼働の状況	各装置に変形や破損はないか。	
	しっかり固定されているか。	
	空気の出方や水流に片寄りはないか。	

